**「2015年　構造設計Ｑ＆Ａ集」講習会**

**－知っておきたい構造設計の実務上のポイント－**

　２００５年の「建築基準法改正に基づく構造設計Ｑ＆Ａ集」発行後、２００７年の建築基準法改正による建築基準関係規定の厳格化とともに、構造計算適合性判定制度が導入され、設計者は設計業務に加えて、審査の質疑対応に多大の労力と時間を費やし、審査の円滑化が切望されています。

　そこで（一社）日本建築士事務所協会連合会では、「建築基準法改正に基づく 構造設計Ｑ＆Ａ集」をその後の法改正や「２０１５年版建築物の構造関係技術基準解説書」の内容を踏まえて改訂し、新たに「２０１５年構造設計Ｑ＆Ａ集」として発行しました。

本書では、構造計算適合性判定時に指摘が多い構造設計上の留意点の解説、保有水平耐力計算の解説、一貫構造計算プログラム使用時の留意点などを付加し、構造設計にかかる建築基準法適用について設計者の視点からまとめています。

　法令の解説である「２０１５年版建築物の構造関係技術基準解説書」（編集・建築行政情報センター、日本建築防災協会）、確認審査上の運用の解説を行う「建築構造審査・検査要領」（編集・日本建築行政会議）、構造設計の実務解説としての「２０１５年構造設計Ｑ＆Ａ集」の３つの解説書により実務者が業務を遂行する上で必要な情報を円滑に得られることを期待しています。

　本講習は、「２０１５年構造設計Ｑ＆Ａ集」の発行を契機に、改訂部分を中心に解説を行い、設計者として工学的な判断を行う際の留意点などを示し、構造計算適合性判定の審査等の円滑化に寄与することを目的に開催いたします。

１．主　催　　(一社)大分県建築士事務所協会 / (一社)日本建築士事務所協会連合会

２．共　催　　(公社)大分県建築士会 / (公社)日本建築家協会九州支部大分地域会

　　　　　　　(一社)日本建築構造技術者協会九州支部大分地区会

３．開催日　　平成２８年３月８日（火）１３：３０～１６：５５

４．会　場　　大分職業訓練センター２F　視聴覚室

５．定　員　　４０名（定員になり次第に締め切ります）

６．受講対象　建築設計技術者及び建築行政に携わる者

７．受講料　　主催団体及び共催団体の会員、行政職員　　５，０００円（税込）

　　　 その他　　　　　　　　　　　　　　　　　７，０００円（税込）

８．講義方法　ＤＶＤによる講習

９．テキスト　「２０１５年　構造設計Ｑ＆Ａ集」　　　　６，０００円（税込）(特別価格)

10．ＣＰＤ認定　本講習会はＣＰＤ制度の認定プログラムとして申請予定です。（３単位）

11．時間割（予定）

|  |  |
| --- | --- |
| 時間 | 講義内容 |
| 13：30～13：35 | あいさつ　(一社）大分県建築士事務所協会 会長 中野 満 |
| 13：35～13：40 | はじめに(改訂の主旨） |
| 13：40～13：50 | 第１章 概論　建物に必要な構造性能と建築基準法改正の概要 |
| 13：50～15：20 | 第２章 構造設計Ｑ＆Ａ |
| 15：20～15：35 | 休　憩 |
| 15：35～16：35 | 第３章 保有水平耐力計算と性能設計 |
| 15：35～16：55 | 第４章 構造計算プログラム |

12．申込方法　受講申込書にご記入のうえ、受講料を振り込みいただき、メール又はＦＡＸにてお申し込みください。

受講票はメール又はＦＡＸにてお送りしますので、当日、必ずご持参ください。

13．申込先　(一社)大分県建築士事務所協会　TEL 097-537-7600 / FAX 097-537-7695